

JA東京中央セレモニーセンターが介護事業に参入 千歳烏山にリハビリデイを開設

東京中央農業協同組合（JA東京中央）の関連企業で、葬儀などのセレモニー事業を展開する株式会社JA東京中央セレモニーセンターは、新規事業として介護事業に進出、その第1弾として3月1日に東京都世田谷区に「JA東京中央リハビリデイサービス リハプライド烏山」を開設した。

京王線「千歳烏山」駅より北へ徒歩約8分に位置し、木造2階建て、延床面積267㎡の規模。1階の機能訓練室にはパワーリハビリ機器6台と相談室を配し、2階は事務所を兼ねたスタッフの休憩室となっている。

同施設は、「リハプライド」のブランドで全国にリハビリ型デイサービスを展開するリハコンテンツ株式会社の加盟施設としてJA東京中央が運営を行なう。サービス提供時間は、月曜から金曜（祝日含む）の9時～12時15分と13時30分～16時45分。



葬儀事業者の新規参入として注目される

JA東京中央リハビリデイサービス リハプライド烏山 <http://www.rehapride.co.jp/jakarasuyama/>